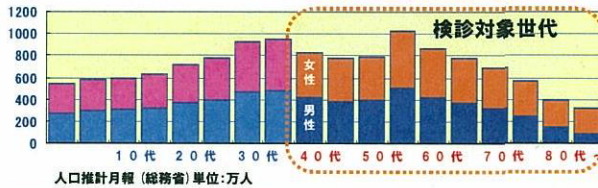
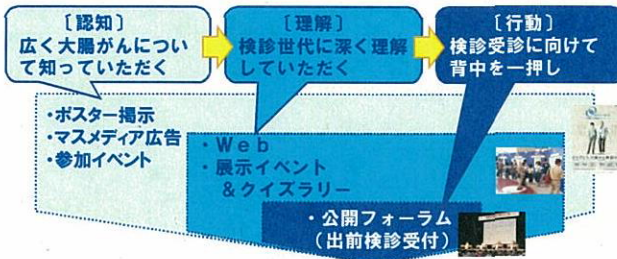


大腸がん検診啓発の開始



大腸がん検診対象世代である40歳以上の男性・女性を主なターゲットとして広く継続的に検診受診を呼びかけるブレイブサークルを2007年2月に開始。

【段階的な情報発信】



【ムーブメント化】

- 社会を巻き込むため **ムーブメント化**
- 初動に勢いを与えるため **マスメディア広告を展開**
- 市民参加イベント等で **マスコミ報道を促す**
- 浸透し易く、印象に残り易い
- 【シンボルマーク】**
- 【音楽】活用**

シンボルマークと音楽



【名称&シンボルマーク】

大腸がんに向き合う勇気“BRAVE”をもち、輪・仲間“CIRCLE”を広げて、大腸がんで亡くなる人を減らしていこう、というメッセージが込められています。



【音楽: キャンペーンソング】

40歳以上の検診対象世代を“音楽の力”で惹きつけて、大腸がんの現状や大腸がん検診受診の大切さを呼びかけます。



【基本メッセージ】

大腸がんの現状や大腸がん検診受診の大切さを理解していただくため、4つのメッセージを発信しています。

- ・大腸がんが増えています
- ・早期発見・治療でほぼ完治します
- ・早期では自覚症状がほとんどありません
- ・定期的な検診の受診が大切です